

私のおすすめ

親子の思い出を鮮やかに スクラップブックングで！

子どもの成長記録を残す方法といえば写真やビデオ。今は携帯電話にもカメラが付いており、写真を撮ることが日常的なものになっています。

問題は撮影した写真をどう整理するか…。もしかすると携帯電話や記録媒体に入れたままという人も多いかもしれません。そこで今回は思い出の写真を鮮やかに残せる「スクラップブックング」をご紹介します。

+ ◆ 長期保存できる材料で楽しくレイアウト

スクラップブックングはアメリカで家族の歩みを記録する新しい方法として生まれ、日本でも定着してきたペーパークラフト。台紙にお気に入りの写真、カラフルなペーパーやシール、リボンなどを貼ってレイアウトし、思い出のシーンを美しく残すものです。(N)ままとんきっずで開催しているスクラップブックング講座の講師・長戸清美さんに作り方を教えてもらいました。

◆用意するもの



・ペーパー アシッドフリー^(※)の長期保存できるもの。

・デコレーション シール、リボン、ボタンなど。ペーパーやデコレーション

は取扱店が多くないため、インターネットで入手するのが手軽で、種類も豊富。セット売りのキットもあり、便利でお得。

・はさみ 写真やペーパーを細かく切るので先端が細かいもの。ギザギザ線にカットできるものがあると、見た目が楽しくなる。

・カッター、マット、定規

まっすぐにカットしたり、切り抜きをしたりする作業に。

・のり アシッドフリーのもの。接着に強力なものや一度貼っても剥がせるものなどがあると重宝する。

・ペン、マーカー 水性や油性ではなく、アシッドフリーで保存できる顔料性がおすすめ。

※写真の黄ばみ等、劣化の原因となる“酸”を含まないという意味



今月は ⇒ (N) ままとんきっず がお伝えします！

今年で子育て支援活動21年。お母さんたちが主体となって、親子が集うサロン運営・グループ保育・各種講座の開催・産後サポート・子育て支援センター運営などを展開。情報誌・単行本の発行物は40冊を超え、一部は海外でも翻訳出版。最新刊『子育てしながら輝いて生きる—0～6歳 育児を楽しくするママたちの声—』も大好評。2010年の内閣府「チャイルド・ユースサポート章」を受賞。

<連絡先>川崎市多摩区菅稲田堤3-5-43

☎/FAX 044-945-8662

URL <http://www.mamaton.jp.org/>

◆作り方

1. 写真を選ぶ

どんなテーマの作品を作りたいかを決め、写真を選ぶ。

2. 台紙を選ぶ

写真が引き立つ色、テーマに合う色の台紙を選ぶ。

3. レイアウトする

写真をどの位置にどの大きさで入れるか、ペーパーやデコレーションでどのように飾るか、実際に台紙に置いてバランスを見ながら決める。他の人の作品、または雑誌のレイアウトを参考にするとスムーズ。

4. タイトルやコメントを入れる

手書きで入れると温もりを感じられ、オリジナルティ抜群。写真の内容や感想などをコメントとして書き添えることで、その時の様子や気持ちがよみがえる。

5. 完成

作品は部屋に飾ったり、大切に保管したり。おじいちゃんおばあちゃんへのプレゼントとしても喜ばれる。



台紙は12×12インチのアルバム型、ブック型、カード型などいろいろ。写真の内容や好みによって選んで

スクラップブックングは子育ての合間に気軽に作れて息抜きとなり、達成感も得られます。親子の思い出として、将来子どもが成人した時に最高のプレゼントにもなります。ぜひ作ってみてはいかがでしょうか。